

祝 辞

本日、成人式を迎えられました新成人の皆さん、誠におめでとうございます。心からお慶びを申し上げます。

また、これまで深い愛情をもって立派に育てられたご家族の皆さまや、温かく見守ってこられた地域の皆さまにも深く敬意を表したいと思います。

さて、皆さんと同じ学年で、今年成人式を迎えた競泳の池江^{いけえ}璃花子^{りかこ}選手のごことはご存じだと思います。彼女は2年前に白血病と診断されましたが、昨年8月に実に594日ぶりに競技大会に出場し、その後10月にはインカレにも出場するなど、完全復活を目指して日々奮闘されています。

病気発症までは、2018年にジャカルタで開催されたアジア競技大会での史上初の日本選手6冠達成など、その活躍は非常に素晴らしいものでした。その活躍から一転、長い闘病生活に入り、復帰までの道のりは想像を絶するほどの苦労があったと思われます。

しかし、常に再起への強い思いを持ち、弛まぬ努力を積み重ね、また周りの支えがあったからこそ、復帰することができたのではないのでしょうか。

本人も自身のツイッターで「正直退院してからもものすごく辛かったです。ここまで来れた自分と、支えてくれる周りの方たちに感謝しかないです」と心境をつづっています。

皆さんにもこれまで、自分自身の目標に向かって努力を積み重ねてこられた経験があると思います。目標達成のための皆さんの努力の陰には、ご家族や友人、先生といった多くの人たちの支えがあり、だからこそ続けられた努力もあるはずです。その方たちへの感謝の気持ちを忘れずに、将来は皆さんも、自分の周りの人たちを支える側へと成長されることを期待しています。

皆さんの将来の頼もしい姿を楽しみにしています。

さて、2026年にはここ愛知・名古屋でアジア競技大会が開催され、2027年にはリニア中央新幹線の開業を控えるなど、今後は国内のみならず、国外からもこの名古屋に注目が集まることとなります。

名古屋にはたくさん素晴らしいモノや場所があります。是非、皆さんにはその名古屋の素晴らしさを広めていただくとともに、より魅力的なまちになるよう支えていっていただきたいと思います。

最後になりましたが、皆さんひとりひとりの末永いご活躍を期待申し上げるとともに、これからの人生が幸多き日々であることを祈念いたしまして、私からのお祝いの言葉といたします。

令和3年1月11日 名古屋市港区長 小山 祥之^{ひろゆき}